

基本情報(配置要望書より)

1	隊員の担当エリア	東下組地区全域(集落名:漉野、平、願入、二子、仙之山、塩野)
2	地区が隊員に求めるもの	<p>理想の隊員像は…</p> <p>地域に溶け込める人</p> <p>老若男女問わない</p>
3	地区からのコメント	<p>東下組地区では、地区の活動を人口や人材の確保につなげ、継続させていくことができる人材を必要としています。</p> <p>東下組は、四季の移り変わりが鮮やかで、山菜などの自然の恵みも豊富な土地です。住民の人情も穏やかで、誰に対しても親切です。こうした東下組のいいところを多くの人に知ってもらいたいです。</p>
4	世話人	<p>田村昭一さん、水落静子さん、水落廣之さんの3人がつきます。</p> <p>※世話人とは、地域との仲立ち役として、地区内のことについて相談に乗る人のこと</p>

活動内容(配置要望書より)

1 全隊員共通の活動	<p>地区との関係づくり 道普請のほか、各種集落活動や行事に参加すること 地区の活動を支援するなかで、地区への理解を深めること 地区で何か困りごとがあれば、親身になって相談に乗り、可能であれば支援すること</p>										
2 担当地区ごとの活動	<p>地区の活動を支援すること</p> <table border="1" data-bbox="437 436 2032 1230"> <thead> <tr> <th data-bbox="437 436 1268 500">目標(地区の将来像)</th><th data-bbox="1268 436 2032 500">今、協力隊がやるべきこと</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="437 500 1268 706">1 外部の方が地域住民と交流する中で 「ここに定住して農業やほかの事業に取り組もう」と思ってもらえる地域を目指す</td><td data-bbox="1268 500 2032 706"> <input type="checkbox"/>地区の取組の継続に向けた事務支援 棚田を守る会のコメ直売事業 給食用野菜の出荷 <input type="checkbox"/>大地の芸術祭を通じた情報発信 </td></tr> <tr> <td data-bbox="437 706 1268 976">2 移住者がともに地域を支える存在となり 活躍できる地域を目指す</td><td data-bbox="1268 706 2032 976"> <input type="checkbox"/>地区行事の運営支援 盆踊りとカラオケのタベ さわらび秋まつり そばと地酒まつり ほか <input type="checkbox"/>地域情報誌「東下組つうしん」の編集・発行 <input type="checkbox"/>地域団体の支援 地域高齢者が参加する「さわらび長寿会」など </td></tr> <tr> <td data-bbox="437 976 1268 1230">3 農業後継者となる人材の育成に取り組む</td><td data-bbox="1268 976 2032 1230"> <p>【隊員が就農を希望する場合のみ】</p> <input type="checkbox"/>隊員自身が農業技術を習得すること <input type="checkbox"/>農業後継者の人材育成にともに取り組むこと ※いずれも、地区住民と一緒に取り組むことを想定 </td></tr> </tbody> </table>			目標(地区の将来像)	今、協力隊がやるべきこと	1 外部の方が地域住民と交流する中で 「ここに定住して農業やほかの事業に取り組もう」と思ってもらえる地域を目指す	<input type="checkbox"/> 地区の取組の継続に向けた事務支援 棚田を守る会のコメ直売事業 給食用野菜の出荷 <input type="checkbox"/> 大地の芸術祭を通じた情報発信	2 移住者がともに地域を支える存在となり 活躍できる地域を目指す	<input type="checkbox"/> 地区行事の運営支援 盆踊りとカラオケのタベ さわらび秋まつり そばと地酒まつり ほか <input type="checkbox"/> 地域情報誌「東下組つうしん」の編集・発行 <input type="checkbox"/> 地域団体の支援 地域高齢者が参加する「さわらび長寿会」など	3 農業後継者となる人材の育成に取り組む	<p>【隊員が就農を希望する場合のみ】</p> <input type="checkbox"/> 隊員自身が農業技術を習得すること <input type="checkbox"/> 農業後継者の人材育成にともに取り組むこと ※いずれも、地区住民と一緒に取り組むことを想定
目標(地区の将来像)	今、協力隊がやるべきこと										
1 外部の方が地域住民と交流する中で 「ここに定住して農業やほかの事業に取り組もう」と思ってもらえる地域を目指す	<input type="checkbox"/> 地区の取組の継続に向けた事務支援 棚田を守る会のコメ直売事業 給食用野菜の出荷 <input type="checkbox"/> 大地の芸術祭を通じた情報発信										
2 移住者がともに地域を支える存在となり 活躍できる地域を目指す	<input type="checkbox"/> 地区行事の運営支援 盆踊りとカラオケのタベ さわらび秋まつり そばと地酒まつり ほか <input type="checkbox"/> 地域情報誌「東下組つうしん」の編集・発行 <input type="checkbox"/> 地域団体の支援 地域高齢者が参加する「さわらび長寿会」など										
3 農業後継者となる人材の育成に取り組む	<p>【隊員が就農を希望する場合のみ】</p> <input type="checkbox"/> 隊員自身が農業技術を習得すること <input type="checkbox"/> 農業後継者の人材育成にともに取り組むこと ※いずれも、地区住民と一緒に取り組むことを想定										
3 定住に向けての活動	<p>スキルアップ 地区で暮らすための技術の習得(豪雪地での暮らし方、山間地での暮らし方、営農技術)</p>										
4 任期満了後の展望	<p>【生業について】</p>										

農業技術習得に必要な支援は、地区をあげて行います。

【地区からのコメント】

協力隊の活動を通し、棚田を守る会や学校給食の会の活動の幅を広げることで収益を増やし、その収益の一部を利用して隊員の定住を支援する取り組みを行っていきたいと考えています。

隊員から要望があれば、耕作農地の提供などの支援も検討します。